

第 3 2 号

平成26年6月15日発行
—編集・発行—
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

題字：藤枝泰一郎氏

とよつだより

第32回霞ヶ浦浄化キャンペーン 北浦一周サイクリング 全員完走！



白鳥の里で参加者の記念写真

五月十七日(土)午前八時三十分、今年も北浦一周サイクリングがスタートしました。風もない好天に恵まれましたが、五月にしては暑過ぎるともいえる気温の中、午後二時には豊津小学校へ到着。無事、参加者全員、予定した三十八キロを完走しました。(P2に関連記事)

暑かっ
絶好の
たけど
天気の下
いい気
持ち
北浦一
周(半
周?)



新たな十年へ

豊津地区まちづくり委員会委員長 飯島亘隆

青田の候、益々ご清栄のことと拝察いたします。また、豊津地区まちづくり委員会の活動には、常日頃からご協力をいただき厚く御礼申し上げます。まちづくり委員会も発足してから十一年が過ぎ、地域が運営する『地域管理型』に移行して、九十年が経過しました。豊津地区まちづくり委員会におきましては、現在、十周年記念誌を編纂中です。

さて、生物界の覇者(?)哺乳動物の乳房も、原点を探ると、「獲物獲得の滑り止め」から「体温調節の汗腺」、さらに「授乳器官」と変化しました。生物は、遺伝子の獲得により後世に継承されますが、進化か否かは、活用次第の様です。

君和田毅さんを迎えて

豊津まちづくりセンター長 高安広子

麦秋の候、皆様には豊津地区まちづくり委員会事業にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

平成二十六年度も、役員会、そして四つの専門部(地域環境・文化福祉・スポーツ健康づくり・広報記録)の皆様、地域の皆様のご協力で、豊かな地域づくり、絆づくりにつながることを願いつつ、住民主体のまちづくり委員会活動がスタートしました。私たちセンター職員も一丸となり、微力ながらも頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。さらに、この四月一日の市の人事異動で、君和田毅さんを迎えました。行政へのパイプ役として、また地域のコーディネーターとして勤務しますので、お気軽に豊津まちづくりセンターにお越しく下さい。どうぞよろしくお願い申し上げます。

北浦一周サイクリング ミニドキュメント

平成二十六年五月十七日(土)



8:00 開会式 委員長あいさつ



8:30 豊津小出発



四谷付近まだまだ元気



沼尾付近 好天
気で良い気持ち



北浦大橋見えてきた



白浜少年自然の家で昼食・集合写真



草笛



石投

水原・白鳥の里で一休み



あとちょっと。頑張れ！



14:00 豊津小へゴール



閉会式 箕輪先生の講評



にせ警官、
今年も参上！

完走賞

六年連続で
走りました



藤枝元輝くん

松岡綺羅さん

完走賞の感想

元輝くん：苦しいときもあったけど、頑張って良かったです。
綺羅さん：苦しかったけれど、うれしいです。

豊津地区ソフトボール大会

6月8日 ト伝の郷運動公園

雨降りしきる中での開会式でしたが、試合開始と同時に小降りとなり、予定通り実施することができました。参加された皆様、お疲れ様でした。

<結果>

優勝 大船津第3区
準優勝 新田区



▲チームワークで嬉しいV

☆ コース ☆
豊津公民館 ↓ 道楽園(休憩) ↓
洲崎灯台(東京湾と太平洋を見渡せる灯台) ↓ 館山城 ↓ 昼食 ↓ 崖観音(岸壁の十一面観世音菩薩) ↓ 鋸山大仏(医薬の仏様) ↓ 金谷売店(休憩) ↓ 豊津公民館

平成二十六年五月二十四日、素晴らしい天候に恵まれ、豊津悠々健康づくりイベントとして、「館山ウォーキング」を実施しました。
初夏の房総・館山湾の景色を楽しみ、日頃のストレスから解放される、とてもリフレッシュできるウォーキングを、みんなで楽しむことができました。

館山ウォーキング



今年のこのウォーキングは、素晴らしい景色の中を歩き、パワースポットである医薬の大仏様・崖の観音様を巡る、とても清々しい一日となりました。
今回のルートは、坂や階段等、アップダウンする場所が多く、多くの方には良い筋トレになったようです。その結果、帰りのバスの中では、疲れと快適な揺れで、グッスリと休んでいた人が多かった様子がうかがえました。とても充実した館山ウォーキングでした。(参加者三十一人)

豊津地区高齢者スポーツ大会

六月三日、神野ふれあい公園

三種目に、総勢三十九名の参加で行われました。各種目の上位入賞者は、次のとおりです。

【グラウンドゴルフの部】

優勝 小沼やいさん 第二位 黒須はるさん

【クロッケーの部】

優勝 新田Bチーム 第二位 大船津Bチーム

第三位 大船津Aチーム

【輪投げの部】

優勝 遠藤実さん 第二位 高安茂さん

第三位 藤枝栄子さん



とよつかるためぐり シリーズ⑬

ま 松岡塾
漢学 裁縫
行儀 見習

『松岡塾』。教育者の家系の松岡重喜氏から始まった「豊津地区の教育」の歴史です。

江戸時代の末期、松岡家で開いていた宝鏡院(ほうきやういん)というお寺が、地域の寺子屋として、漢学・書道等の「学びの場」になっていったのが始まりのようです。

明治時代に入り、学校制度が設立され、その当時の大船津地区に設けられた大船津小学校(明治十一年九月五日創立)の初代校長を重喜氏、二代目校長を重頭氏と、松岡家が担っていたという歴史があります。
※明治二十二年に「豊津村」となったことから、大船津小学校から豊津小学校に改称されました。



◎とよつかるたを通し、地域の歴史文化を知り、幾つになっても学びの心を忘れずに過ごしたいものです。

『とよつクリーン』にご協力を！

豊津の自然環境を守りながらいつまでも潤いのある地域としてゴミのない環境作りを進めるため、豊津地区では『豊津クリーン』を年三回行っています。

今年度も五月十一日に実施し、今後は八月と一月に実施を予定していますので、市で行う環境美化活動(市内一斉清掃)と同じように多くの方の参加をお願いします。



5月11日の活動の様子
(爪木・大船津第2)



『うらら会』ってご存知でしたか？

平成十七年に発足した豊津地区社会福祉協議会(会長・君和田君江さん)の愛称が、『うらら会』です。

『うらら会』の事業目的は、「一人暮らしの高齢者等が地域住民とのふれあいを通じて、地域での疎外感を解消し、生きがいや介護予防を促進すること」としており、年間を通して、食事会やクリスマス会、移動学習会などの事業を開催しています。

今年度も各種事業が予定されており、既に六月六日には東京・巣鴨へ移動学習を行ってきました。活動趣旨に賛同される方は、ぜひご協力をお願いします。



▲5月9日に行われた支援会議

豊津まちづくりセンターに ニューフェイス！

平成二十六年四月一日付の市人事異動により、豊津まちづくりセンターに市職員が配属されました。

これは、①市民協働のまちづくりの推進、②まちづくりセンター機能の充実と強化、という大きく二つの点を目的とし、豊津地区とはまなす地区の二つがモデル地区に選定され、市職員が配属されたものです。

これまでのセンター職員同様、新しく配属された貴重な戦力・君和田主幹をどうぞよろしく願います。



▲(左から) 高城 安城 左セ福 かん社 推進 黒長委 須・員 主君・遠 事田藤 藤主事 城幹事 主・本 事笹

リトルファーム(夏野菜種まき・苗植え)

五月十日(土)、とよつキッズの『リトルファーム』が、文化福祉専門部員の指導のもとにスタートしました。

畑には、スイカ・ピーマン・ミニトマトの苗を植え、トウモロコシ・枝豆の種をまきました。当日は天気に恵まれ、三世代計二十人の参加で、楽しく実施できました。また、作業後には、主事さん達手作りのカレーライスを美味しくいただきました。



どれだけ収穫できるか、今後の成長具合がとても楽しみです。それまで、皆さんも時々見守ってください。

※『とよつキッズ』とは、鹿嶋市が実施する『放課後子ども教室事業』の豊津版。子ども達の安全安心な居場所作りを推進するもので、今年度は全十回の予定です。都度、かわら版(そよかぜ)で開催案内をします。なので、先輩方の参加をお待ちしています。今回は、六月二十九日(日)に男の料理と共催で「餃子作り」に挑戦です。

※今年の農園は、笹本正朔さん(故人)から寄付された土地を利用させていただきました。笹本さん、ありがとうございます。

◆つばやき◆上述のとおり、新しい男性職員が加わりました。甘いマスク、テニスで鍛えた体力、楽しい話力に加え、冷静な判断力や財力(?)も持ち合わせる頼もしい存在だそうですね。心配なのは、女性の園で萎縮しないか。皆さん、お手柔らかにお願いします！